

# 国東警察署協議会

## 第3回会議の開催状況

### 第1 開催月日

令和5年1月31日（火）

### 第2 出席者

協議会 委員 4名

警察署 署長、副署長、総務会計課長、生活安全刑事課長、地域交通課長、  
警備課長、空港警備派出所長 7名

### 第3 議事の概要

#### 1 業務説明等

警察署から、刑法犯認知件数等の令和3年と令和4年の年間件数を比較した管内概況や業務推進状況等について、説明がなされた。

#### 2 諮問事項について

警察署から、令和4年度の諮問事項に関し、

- ・特殊詐欺被害防止の対策について

- ①事案認知時に防災無線を活用したすばやい注意喚起

- ②金融機関、コンビニ等に対する未然防止のための協力依頼

- ③防犯協会と共同で、電子マネーによる被害防止のための封筒作成

- ・交通事故防止の対策について

- ①交通事故分析に基づく効果的な高齢者交通事故防止対策の推進

- ②ケーブルテレビ、防災無線等を活用した広報啓発活動

- ③関係機関・団体との協働による街頭活動等の強化

旨の説明がなされ、協議会から

- ・国東市の補助金を活用した特殊詐欺防止機能付き電話機や自動車急発進防止装置の取付について、市民にもっとアピールするため広報拡大してはどうか。

- ・以前、セーフティーぶんごの運転シミュレーターを体験したことがあるが、老人クラブ等でもっと開催してほしい。

旨の意見がなされた。

#### 3 その他の意見・要望

##### (1) 大寒波到来に伴う大雪対応について

協議会から、1月24日～25日の大雪の影響によるスリップに伴う交通事故や立ち往生に伴う渋滞の対応等について、労いの言葉をいただいた。

##### (2) 変死の取扱いについて

協議会から

- ・国東警察署管内の変死取扱い件数は、高齢化に伴って増加傾向にあるとのことだが、死亡から発見されるまでの期間が長かったものはどれくらいか。

旨の質問がなされ、警察署から

- ・国東警察署管内では、比較的近隣との人付き合いがあり、早めに発見される傾向にあるが、1ヶ月半から2ヶ月後に発見された事例もある。

- ・また、変死事案に発展するおそれのある行方不明事案についても、消防団の初動対応や防災無線の活用により、早期の発見につながっている。

旨説明がなされた。